

おねがい

平成28年度の、はなえくぼ江南は『歩いて買い物に行こう』を目標に掲げ、毎日夕飯の食材を歩いて買いに行けるように取り組んでいきます。初心に戻り、利用者様に積極的に食事準備に参加してもらえるように工夫をしたいと思っています。職員一同全力で取り組んでまいります。ご家族の皆様、ボランティアの皆様のお力をお借りできたら大変心強く思います。是非ともご協力をよろしくお願いいたします。今以上に、一人ひとりに役割を持ってもらいメリハリのある生活を送っていただきたいと考えています。盛大な応援をよろしくお願いいたします。

はなえくぼ江南 管理者

『ツバメが巣を作る家は・・・?』

今年もツバメが巣立っていきました。はなえくぼ江南には沢山のツバメの巣が作られています。「古くからツバメが巣を作ると幸せが訪れる」と言います。ツバメは自然界のなかでも防衛力の弱い生き物で、人の力を借りて外敵から身を守るために人の集まる、賑やかで活気のある場所を選んで巣を作ります。幸せを呼び込むのではなく、人の集まる幸せな場所に巣を作る。だったのですね。

『田楽会』

恒例の田楽会を開催しました。家族の皆さんも参加していただきました。

豆腐に生麩、こんにやくにシイタケ、五平餅。そして稚鮎の天ぷらまで!! 田楽を頬張りながら春の一時を過ごしました。

「楽しかったで、毎日やって!!」と利用者さんからリクエストをいただきました。

『次こそは!!』

ある日の昼食。「トウモロコシが食べたいって言われたからトウモロコシにしました」と職員。流石だなと思いトウモロコシを見て「!!!」となる私。

1センチ厚程に輪切りにされたトウモロコシを見て、複雑な気持ちになってしまいました。次こそは一本まるまる食べよう!!

後日談、トウモロコシが食べたいうちに、おやつに一本まるまる食べましたよ。



総勢40名での田楽大会は、餅つき大会と並びはなえくぼ江南の二大祭り。

『夏バテ予防』

夏バテは倦怠感、食欲不振などの体調の不調のことを言います。夏は疲労が蓄積しやすい時期です。夏バテは日々の生活により予防ができます。

1. 食事はしっかりとしましょう
汗でミネラルが排出されてしまいます。ミネラルが不足すると疲労の回復が遅れてしまいます。野菜を中心にバランスよく食事をしましょう。
2. お風呂に入ろう
冷房で体が冷えてしまい、胃腸の働きが低下してしまいます。ぬるめのお風呂で体を温めてあげましょう。
3. 汗のかける体を作ろう
普段から汗をかいていないといざという時に汗がかけなくなってしまいます。普段から適度に汗をかいておきましょう。水分補給を忘れずに!!



魚入神社でお花見をしました。

1名の利用者様が在宅復帰されることになりました。日々の生活で困ったときはいつでも相談してください。応援いたします!!

『気持ちに寄り添う対応を』

「椅子を置けば居場所ができる」こんな言葉を聞いたことがあります。認知症ケアにとって居場所作りは重要不可欠な事柄です。確かに何も無い場所に椅子を置いたのなら座る人が出てくるでしょう。とりあえず座る場所ができたわけですから。認知症ケアにとっての居場所は座る場所のことではありません。認知症ケアにとっての居場所とは自身がここに居てもいい、ここに居たい、と思える場所のことです。椅子を置いただけでは終わりません。とりあえず椅子を置き、座ってもらい何かを感じてもらうことを目的とします。自身が居場所ができたと思うまで、意図的に五感に働きかけ続けるのです。

ご見学随時受付いたしております。お気軽にお問い合わせください。
今回は、はなえくぼ扶桑便りです。どうぞお楽しみに!



グループホームはなえくぼ扶桑
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田398
(0587) 91-0110

グループホームはなえくぼひくみ
犬山市大字五郎丸字郷瀬川17番地1
(0568) 68-8096

グループホームはなえくぼ江南
江南市小机町長者毛西132番地
(0587) 52-3808

はなえくぼのホームページ
www.gh-hanaekubo.com
ブログも時々更新しています